

3. 貸借対照表の概要

平成23年度の資産の部合計[A]は2,858億3,300万円、負債の部合計[B]は516億2,600万円、資産から負債を差し引いた正味財産[C]は2,342億700万円となり、前年度と比較して112億2,700万円[D]の純増となりました。

◇ 貸借対照表(法人総括)

(単位:千円)

科 目	平成23年度末 ①	平成22年度末 ②	増 減 (①-②)
固 定 資 産	266,087,608	253,124,892	12,962,716
有 形 固 定 資 産	114,667,894	105,999,014	8,668,880
(土 地)	(22,772,186)	(23,898,102)	(▲1,125,916)
(建 物)	(55,559,229)	(57,738,609)	(▲2,179,380)
(構 築 物)	(3,482,111)	(3,189,714)	(292,397)
(教 育 研 究 用 機 器 備 品)	(9,911,011)	(9,603,099)	(307,912)
(そ の 他 の 機 器 備 品)	(2,250,454)	(2,248,260)	(2,194)
(図 書)	(9,299,696)	(9,121,068)	(178,628)
(車 輜)	(42,674)	(25,262)	(17,412)
(建 設 仮 勘 定)	(11,350,533)	(174,900)	(11,175,633)
そ の 他 の 固 定 資 産	151,419,714	147,125,878	4,293,836
(ソ フ ト ウ ェ ア)	(1,938,017)	(4,671)	(1,933,346)
(電 話 加 入 権)	(34,322)	(34,322)	(0)
(施 設 利 用 権)	(29,762)	(34,056)	(▲4,294)
(有 価 証 券)	(85,633)	(85,633)	(0)
(収 益 事 業 元 入 金)	(999,898)	(21,867,898)	(▲20,868,000)
(長 期 貸 付 金)	(279,499)	(251,022)	(28,477)
(退 職 給 与 引 当 特 定 資 産)	(19,186,541)	(19,567,857)	(▲381,316)
(施 設 設 備 拡 充 引 当 特 定 資 産)	(13,491,440)	(12,282,805)	(1,208,635)
(減 価 償 却 引 当 特 定 資 産)	(48,881,448)	(46,438,605)	(2,442,843)
(教 育 研 究 振 興 引 当 特 定 資 産)	(265,233)	(224,670)	(40,563)
(こ ま く さ 給 付 奨 学 金 引 当 特 定 資 産)	(41,200)	(43,000)	(▲1,800)
(北 里 研 究 所 継 承 事 業 引 当 特 定 資 産)	(1,800,196)	(2,077,357)	(▲277,161)
(医 学 部 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(0)	(15,040)	(▲15,040)
(各 キャンパス整備事業引当特定資産)	(20,825,096)	(19,725,100)	(1,099,996)
(相模原キャンパス第2期整備事業引当特定資産)	(6,400,000)	(6,400,000)	(0)
(第 3 号 基 本 金 引 当 資 産)	(37,082,442)	(17,892,026)	(19,190,416)
(差 入 保 証 金)	(78,987)	(81,863)	(▲2,876)
(保 険 積 立 金)	(0)	(99,953)	(▲99,953)
流 動 資 産	19,745,591	19,102,217	643,374
(現 金 預 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
(未 収 入 金)	(12,302,847)	(11,538,831)	(764,016)
(貯 蔵 品)	(298,696)	(311,923)	(▲13,227)
(短 期 貸 付 金)	(55,101)	(65,411)	(▲10,310)
(そ の 他)	(445,947)	(543,052)	(▲97,105)
資 産 の 部 合 計 [A]	285,833,199	272,227,109	13,606,090
固 定 負 債	32,786,321	22,934,134	9,852,187
(長 期 借 入 金)	(13,476,800)	(3,153,379)	(10,323,421)
(長 期 未 払 金)	(64,225)	(100,437)	(▲36,212)
(学 校 債)	(33,000)	(85,000)	(▲52,000)
(退 職 給 与 引 当 金)	(19,186,541)	(19,567,857)	(▲381,316)
(預 り 保 証 金)	(25,755)	(27,461)	(▲1,706)
流 動 負 債	18,839,878	26,313,177	▲7,473,299
(短 期 借 入 金)	(1,276,179)	(945,887)	(330,292)
(未 払 金)	(12,785,632)	(8,647,057)	(4,138,575)
(前 受 金)	(3,871,013)	(3,895,490)	(▲24,477)
(預 り 金)	(906,817)	(905,141)	(1,676)
(収 益 事 業 勘 定)	(237)	(11,919,602)	(▲11,919,365)
負 債 の 部 合 計 [B]	51,626,199	49,247,311	2,378,888
基 本 金			
(第 1 号 基 本 金)	(176,030,129)	(175,302,199)	(727,930)
(第 2 号 基 本 金)	(27,225,096)	(26,125,100)	(1,099,996)
(第 3 号 基 本 金)	(37,082,442)	(17,892,026)	(19,190,416)
(第 4 号 基 本 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
基 本 金 の 部 合 計	246,980,667	225,962,325	21,018,342
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	▲12,773,667	▲2,982,527	▲9,791,140
負 債 ・ 基 本 金 ・ 収 支 差 額 の 部 合 計	285,833,199	272,227,109	13,606,090
正 味 財 産 [C] = [A] - [B]	234,207,000	222,979,798	11,227,202

←[D]

(注) 1. 資産・負債等の残高は千円未満四捨五入したものである。

各科目の主な内容は次のとおりです。

【資産の部】

1) 有形固定資産

土地・建物・教育研究用機器備品・建設仮勘定などにおいて、主に大学病院新病院建設工事やMB新棟建設工事などにより119億7,400万円増加したものの、収益事業会計への移管や除却・減価償却による33億500万円の資産の減少などにより、全体で86億6,900万円増加となり、有形固定資産総額は1,146億6,800万円となりました。

2) その他の固定資産

収益事業元入金が208億6,800万円減少、ソフトウェアが19億3,300万円増加、施設設備拡充引当特定資産が12億900万円増加、減価償却引当特定資産が24億4,300万円増加、各キャンパス整備事業引当特定資産が11億円増加、第3号基本金引当資産が191億9,000万円増加したことなどにより、全体で42億9,400万円増加し、その他の固定資産総額は1,514億2,000万円となりました。

【負債の部】

退職給与引当金が3億8,100万円減少し、長期借入金が103億2,300万円増加したことなどにより固定負債が98億5,200万円増加、短期借入金が3億3,000万円増加、未払金が41億3,900万円増加、収益事業勘定が119億1,900万円減少したことなどにより流動負債が74億7,300万円減少、全体で23億7,900万円増加し、負債の部合計は516億2,600万円となりました。

【基本金の部】

第1号基本金への組入れが7億2,800万円増加、第2号基本金への組入れが11億円増加、第3号基本金への組入れを191億9000万円増加させたことにより、全体で210億1,800万円増加し、基本金の部合計は2,469億8,100万円となりました。

